



大葉標
釋名

葉ハ冬ニ落ク似テ大ニ厚ク
 秋月黃福ニ変ヒ落葉セ
 リテ新芽を生ジク至テ
 落ク春月赤葉の間ニ穂を
 形像ニ似トシク長ク故ニ月ノ

本草圖譜卷之六十七目錄

果部 夷果類

荔枝	同	同	同	同	同	同
葉		同上	物印托小載了圖			
一	六	龍眼	同	同	同	同
初生	實	同上	實	大葉		
二	七	五	四	三	九	

本草圖譜
 卷之六十七目錄

本草圖譜
 卷之六十七
 七



同	同	海松子	一種	三欵子	毗梨勒	一種	同
三品	四品	ミツセン	ミツク	同上	物印帳に載り圖	同上	実生
三	廿	大	十六	廿	十三	一種	十
	大腹子	檳榔	一種	榧實	一種	一種	菴摩勒
				カヤ	同上		物印帳に載り圖
	廿一	十九		十五		十二	十一

本草圖譜卷之六十七

果部 夷果類

荔枝

リチアン唐音 リツイ南 リチイ唐音より轉せ
 紺殼名物方言 大荔廣東新誌 釘坐真人群芳譜
 皴皮唐照字典 將軍樹群芳譜木の名

東都 岩崎常正著
 男 岩崎信正
 門人 小山廣孝 校

本草圖譜

卷之六十七

本草図譜

卷之二十一

和産カク古渡リハ二三十年絶て来ラズ文政元年ハ新度多くあり
 殻大サ八九全形攢椰子の如ク皺紋ありて厚皮ハ似て黄褐
 色トカを破レハ肉核ハ似て柔肉の如ク味甘シ核ハ指頭の
 大サ脂多く龍眼の核ハ似て長シ荔枝龍眼ニテ日を經レハ
 色味ハ変テスルもの生 ちり ときハ甜水殻中ハ満テツレ
 一樹ハ南方暖國嶺南の産ナリて寒地ハハ旬ハ荔枝の
 一ハ茶裏リ荔枝譜 及び國書の南山志ハ詳ナリ荔枝
 の寫生モスル琉球モ来リて此を見ルハ葉ハ木患子ハ似
 テ淡綠色 其花穂を切テ開クときハ白色実ハ房を包テ
 葡萄の如シ天保 年中ハ小木来リ 高さ一尺余 枝葉互生
 一木穂子の形ハ似テ葉ハ一莖ハ六葉対生シ木樽子の
 葉モ 稍厚シ

同

初生の
圖



本草図譜

卷之二十一



本草図譜
卷之九

同

舶来の
実の圖



同

葉



本草図譜
卷之九



本草
圖譜
卷之六



同
同上
載之圖

本草
圖譜
卷之六



同
物印也
載之圖

本草図譜 卷之十七

嶺南八國等の暖地の産あり船木の物ハ正圓ナリて大者六七分荔枝
稍小く殼黄色ナリて薄一中の肉柔肉の如く味は甘美なりと荔枝の如
生ずるもハ甜水殼の端ニ目有ルハ味ハ酸味ニ変リて内と殼と離るルを振ハ
音あり振ハ荔枝不似て圓く無患子の如く生木琉球不似て其寫真
を視ると葉ハ無患子不似て深色荔枝の葉不似たり四葉六葉一葉小
對生凡止りの葉あり五瓣の小白花穂を有して開き實ハ葡萄の如
く房を有り又全葉唐山より渡るもの琉球の圖ニ同く又本邦にてハ
薩州の南邊山川に載るもの大木ナリて近年多し實を結ぶ形狀船
木不異ふるをあり唯頗る小あり田村氏云これハ人眼鬼眼の類ふ
るを云ふと云ふ龍眼種類多きを聞書南山志に詳あり大なる
を泉州府志に虎眼と中なるを龍眼と一其次を人眼と一

龍眼 緋水團群方 海珠上同 益本草
細荔廣東新語 養樹上同 歌枝同
龍目本草名引疏文 比目上同



同
同上
載る圖

本草圖譜 卷之十七



本草図譜

卷之九



龍眼

又其次を鬼眼と云ふ

天保年中
薩列々
江戸へ来
物

本草図譜

卷之九

九



本草
図譜

卷之
九

九



同

文花薩州
小て種白
所の真園

本草
図譜

卷之
九

九



本草図譜 卷之九

嶺南暖地不裁るも喬木とあり其実渡る物塩藏 齋漬 小ふた
とのあり生乾ふだるも稀ハ柿渡るをあり内ハ外ハありて胡桃の
如ク尖りありて長く核も又胡桃に似て長シ大ハ椰子の如ク兩頭尖
れり中ハ細長の仁三箇あり生乾の新ふるを植ルハ生れ嫩葉三
尖ありて對生シ長きハ從て一葉五生れ其葉冬青不叙て長シ
大樹とふつともハ一莖ハ八九葉對生シ胡桃の葉の如クこれ全葉あり
嫩芽紅色を帯ふ寒を恐るハ冬ハ密中ハ細ハ大樹ハ長崎
崇福寺及び薩州ハ多く実を結ふしあり花土瓣白色女
貞花ハ似て横族れこのこよ一毒を解シ胃絞を治れこの実
製シ舶来するものを青果膏と云ふ

橄欖

橄欖 通

味 諫 同

感 睡 子 便 覽 通

同

舶来の
実の圖



本草図譜

卷之九



本草図譜
卷之十七



檄
覺



本草図譜
卷之十七



本草図譜
卷之九

本草図譜
卷之九

同

実生の
図



同

大葉





本草図譜
卷之二十七

菴摩勒

キユアマキユス 薺 ボックホート 薺

物印也小載る 園葉ハ合歡ニ似て一莖六葉対生一止
の葉亦一枚の梢小房を有て花を同く梅花ニ似て黄色
紅の斑紋あり 葉紅色実亦房を有て外皮淡黒き斑
紋あり

本草図譜
卷之二十七



本草図譜 卷之十一



一種 金合歡

アラビヤニシ
此物より集り
脂の名あり

本草図譜

卷之十一

一種



同書に載る圖新條より葉
細く花五瓣淡綠色のもの



本草図譜 卷之二十一

十二

此物文化年中琉球より始て種渡る藤曼なり葉ハ合歡ニ似
こ小く夏月花あり又合歡ニ似て一房あり大さ四五分黄色なり
円き地をあり香氣あり後二三寸の莢を結ふ此物より採り
たる脂液アラビヤコムあり集解 藤類説とあるは相似たり
此物尤も寒を恐るるは冬月密中ニ藏せしむ

毗 利 勒
マイロハラヌス羅の一種

物印也訶梨勒の類の内ニ載る圖葉ハあまの如く互生し
實ハ葉の間ニ互生し着 柯ハ實ニ似て豈ニ枝あり外皮
淡黒色斑紋あり



本草図譜 卷之二十一



本草図譜 卷之九

本草図譜 卷之九

三 欵子 五欵子 集解

同上不載る園
葉ハ南燭ハ似
て葉ハ七葉を
附一実桃の如
三稜あり外皮
紅黄色淡黒
の斑紋あり



イン子ゴヘラ 匍 ン子ゴ 南

一 種



同上不載る園葉ハ柯樹の
葉ハ似て濶一実皮ハ似て小
く黄色淡黒の斑紋あり



本草図譜 卷之六十一

榧 實 かや

大和芳野名産又紀州高野山其外諸國小あり樹ハ木本
とふる葉ハ楸ニ似て葉の先又ふく一針く春月葉の
間ハ花あり黄白色形木賊の花ニ似たり秋ハ至り実
を結ふ円くして兩頭尖り緑の皮を去れハ中ハ梗あり梗
の中ハ仁あり堅くして包む仁味ハ淡く灸食ふ此木
堅くして材とあり不食

一種 ちろかや

中國より出つ形同くして箱円く黄白色淡味少く上品より又
甲州より出るちろかやハ形小く円く黄白色淡味少く

上品より

一種 ちろかや

尋常のちやの如くして形短く仁の外黒色を帯ふ

本草図譜 卷之六十一



本草図譜

卷之六十七



梔
實



本草図譜

卷之六十七

十五



本草図譜

卷之十七

十七

一種 いぬくや

あつくりや ぶくや

ふやく ぬ

山中自生あり葉ハ雁
小似て楢葉ト柔ハ秋
葉の間小実を結ぶ内
今て稍長ト熟ト紅
色の中挟あり根ハ似
て扁トト三稜あり其
食せバ毒ありト云唯
搾リて燈油ト用也



一種

ミカリツ

形状クヤと同
ク唯一二尺の
小木ハも実を
結ぶ其実大ハ
一円



本草図譜

卷之十七

十七



本草図譜
卷之六十七



海松子

くせんごやう



本草図譜 卷之二十一

小似て毛ふく枝より葉又椶櫚の如く車輪の如くあり芭蕉葉の如く
 長くして火蕉小似て肥大あり葉の本小房を介して子を結ぶも數十顆形
 椶櫚小似て粗い実の蒂茄子小似たり大さ桃の如く生あるハ綠色熟ス
 れハ紅黄色なり藤頰の説ハ以作雞心状と云是なり舶来のものニ種あり
 長くて尖るもの真あり円くて扁さるものハ猪欄椰子大腹子あり
 蘭山の説ハ形狭て両頭尖り極の実の如きものあり是椶身椶椰子
 椶椰子ハ味ハ微しく甘く大腹子ハ甘き味ハ微しく云々中嶋氏割リ
 椶椰子ハ横ハ切て柔々花椶椰子ハ未熟の物ハ見せしめり今官園ハ
 あり椶椰子ハ忒成舶来ハ高さ四尺許りて甚寒を畏る藤頰の
 説ハ生食ハ其味苦波得杖留藤興瓦屋子灰同咀嚼
 之則柔滑甘美也といふ杖留藤ハ和名さんまといふ
 之則薬醬之瓦屋子灰ハ蛆の殻の灰なり生の椶椰子
 あり灰とをさんまの葉ハ口ハ常ハ果とあり客ハ供れ
 ます

檳榔

享保年中朝鮮の裨渡り官園ハあつて大樹とふるハ粒の
 楕の如くありて葉長く二三寸白粉色あり椶甚大なり長き五
 六寸周り四五寸鱗甲の間ハ臭あり大さ藤頰の如く皮厚
 して稍校あり仁をもと生つて食を此ハ香美之地ハ下して
 能生れ

- ありまさき 本草和名 椶 烈 魁 仁 榔 葉書
- 無柯子 本草和名引兼 石死山檳榔 木 安真邱 ハウヘル 圃

アレツカ 蘭荷

和産ふ一暖國の産ふり和蘭の書物印忙ハ生園は樹ハ椶櫚

本草図譜 卷之二十一





檳榔

本草図譜

卷之六十七

十九



檳榔子

四品



大腹子

ヒナンエカール種
ヒナンシャル種
大腹皮回春 腹皮上

和蘭の書物印地大腹柳の類の雲土あり葉軒檳榔と同
しく唯長き穂をふり一莖十数顆を結ぶ其実李の大きき内
これ大腹子なり一舶来の檳榔の内形円く扁く是より
その大腹楨と云葉店にてこれを檳榔と云ハ非なり時
珍説ハ檳榔中一種腹大形扁而味淡者不似檳榔尖り
長味良耳と云是あり大腹子の皮ハ稜相の毛ハ似て細
腹檳榔の子ハ皮あり相似たり時珍雲南記を引て大
腹青時剖之ハ一片葉葉及哈粉粉和食之と云葉
葉ハ和名さんま土葉藤の畧なり哈ハもふなりあめひ
等を云大腹子も亦食するを云檳榔と一類あり

本草図譜
卷之六十一

本草図譜
卷之六十一



本草
圖譜

卷之六十一



本草
圖譜

卷之六十一

七



本草圖譜卷之六十八目錄

果部 夷果類

椰子	同	一種	青田椛	嚴樹酒	一種
物印托の圖	実	漂着する物	録附	録附	琉球とろろ
一	四	六	樹頭酒	無漏子	十一
同	一種	寒瓜	録附	子	種
口上	トミヤシナ ト子ウスの圖	西瓜	具樹 物印托の圖	そつツツ	ちろとけ
三	九		八	九	

同

三品



本草圖譜 卷之六十八

